

数学 I, A 第 2 問 [1]

(1) C_1 の y 切片は 1 であるから $c = 1$

また, C_1 は 2 点 $(-\frac{5}{2}, 0)$, $(\frac{1}{2}, 0)$ を通るから

$$\begin{cases} (-\frac{5}{2})^2 a - \frac{5}{2} b + 1 = 0 \\ (\frac{1}{2})^2 a + \frac{1}{2} b + 1 = 0 \end{cases} \quad \text{よって} \quad \begin{cases} 25a - 10b + 4 = 0 \\ a + 2b + 4 = 0 \end{cases}$$

これを解いて $a = -\frac{4}{5}$, $b = -\frac{8}{5}$

したがって $y = -\frac{4}{5}x^2 - \frac{8}{5}x + 1$

別解 C_1 は 2 点 $(-\frac{5}{2}, 0)$, $(\frac{1}{2}, 0)$ を通るから, C_1 をグラフにもつ 2 次関数は

$y = a(x + \frac{5}{2})(x - \frac{1}{2})$ とおくこともできる。

$$a(x + \frac{5}{2})(x - \frac{1}{2}) = ax^2 + 2ax - \frac{5}{4}a$$

であり, C_1 の y 切片が 1 であるから $-\frac{5}{4}a = 1$ よって $a = -\frac{4}{5}$

これを代入すると $y = -\frac{4}{5}x^2 - \frac{8}{5}x + 1$

C_1 は 2 点 $(-\frac{5}{2}, 0)$, $(\frac{1}{2}, 0)$ を通るから, C_1 の

頂点の x 座標は $x = \frac{-\frac{5}{2} + \frac{1}{2}}{2} = -1$

よって, C_1 の頂点の y 座標は

$$y = -\frac{4}{5}(-1)^2 - \frac{8}{5}(-1) + 1 = \frac{9}{5}$$

ここで, C_1 と C_3 は y 軸に関して対称であるから,

C_3 の頂点の座標は $(1, \frac{9}{5})$

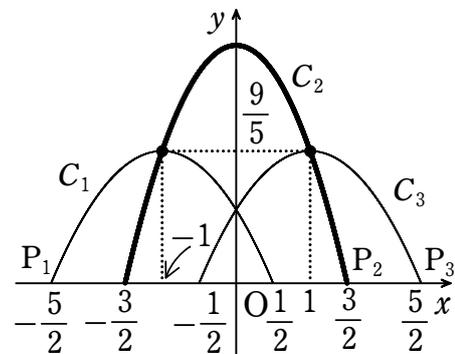
ゆえに, C_2 は 2 点 $(-1, \frac{9}{5})$, $(1, \frac{9}{5})$ を通るから, y 軸に関して対称である。

よって, C_2 は点 $(\frac{3}{2}, 0)$ を通るから, 点 $(-\frac{3}{2}, 0)$ も通り, C_2 をグラフにもつ 2 次関

数を $y = p(x - \frac{3}{2})(x + \frac{3}{2})$ とおくことができる。

C_2 は, 点 $(1, \frac{9}{5})$ を通るから $\frac{9}{5} = p(1 - \frac{3}{2})(1 + \frac{3}{2})$ よって $p = -\frac{36}{25}$

C_2 の頂点の x 座標は 0 であるから, y 座標は $y = -\frac{36}{25}(0 - \frac{3}{2})(0 + \frac{3}{2}) = \frac{81}{25}$



$\frac{81}{25} \div \frac{9}{5} = \frac{9}{5} = 1.8$ であるから、大きな噴水の高さは、小さな噴水の高さのおよそ 2 倍である。 (㉟)

(2) C_2' も 2 点 $(-1, \frac{9}{5})$, $(1, \frac{9}{5})$ を通るから、 y

軸に関して対称である。

よって、 C_2' の頂点の座標は $(0, 5)$ であるから、 C_2' をグラフにもつ 2 次関数を $y = qx^2 + 5$ とおくことができる。

C_2' は、点 $(1, \frac{9}{5})$ を通るから $\frac{9}{5} = q \cdot 1^2 + 5$

よって $q = -\frac{16}{5}$

C_2' と x 軸の交点の x 座標は $0 = -\frac{16}{5}x^2 + 5$

ゆえに $x = \pm \frac{5}{4}$

よって、 P_2' の x 座標は $\frac{5}{4}$ であるから、 P_2' は P_2 より $\frac{3}{2} - \frac{5}{4} = \frac{1}{4}$ だけ P_1 の方にある。

(㉟)

